

令和 6 年 2 月 1 日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(Tel.711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議 検索



# 未来会議だより

--令和 5 年 12 月 23 日(土)--

## 親子で伝統文化に触れる 華道・茶道体験



この日、札幌市東老人福祉センターで親子華道・茶道体験教室が行われ、茶道・華道と 2 部屋に分かれて、合わせて親子 20 組 43 人が参加し、茶道と華道のエッセンスを学びました。

茶道では、春夏秋冬の季節によって異なるお茶菓子があり、素材そのものに季節感があったり、見た目や銘で季節が表れていたりと、お菓子で感性を刺激される素晴らしさの一端を講師から写真入りの資料で説明を受けました。また、短時間ではありますが、抹茶の茶碗への入れ方、茶筌の使い

方、お菓子のいただき方、茶碗の回し方や向きなどを学びました。

華道では、クリスマス・イブの前日ということもあって「クリスマスの花」がテーマです。まずは体験してみようというのが狙いで、実践スタートです。はさみを上手に使い、剣山に花材を挿していきます。親子で相談しながら、和気あいあいと花や枝を選ぶ姿はなんとも微笑ましく、時折 3 人の講師がきめ細かくアドバイスをし、みるみるうちに出来上がりました。

栄東地区では、今後も茶道・華道を含めてこれまで培われてきた日本の文化を大切に、次代を担う子どもたちが健やかに成長できるまちを目指してまいります。



▲茶道の講師の指導を受ける親子(左)、親子で仲良く華道の作品づくり(右)

--令和 5 年 12 月 21 日(木)--

## 石井満・青少年育成委員、 5 年度優良育成者表彰を受賞

令和 5 年度札幌市優良青少年育成者として、栄東地区の石井満・青少年育成委員が表彰されました。同委員は、通算 13 年近くにわたって青少年の育成に取り組んでいます。また、栄町東町内会の役員、会長として青少年育成に関わり、子ども会の設立にも尽力し、青少年育成に係る各種イベントの実施や学習支援という新たな活動にも町内会長として積極的に関与されています。さらには、栄東連合町内会におい

ても青少年体育部長などを歴任され、これら活動が育成者として高く評価されたものです。

受賞後、石井委員は、「これからも賞を励みに栄東地区の青少年健全育成に努めてまいります」と挨拶され、同委員から大きな拍手と祝福を受けました。長年のご貢献に対しまして、この場をお借りしてお礼申し上げます。



▲栄東地区青少年育成委員会の会議の席上で長内会長から表彰状を伝達される石井委員



令和6年1月18日(木)--

## 先進的避難所運営訓練で

### 栄東が市長表彰を受賞

北海道胆振東部地震では、東15丁目屯田通りが陥没し、地区内で3か所の避難所が開設されるなど、栄東地区にとっては衝撃的な出来事でした。このため、地震の教訓を生かして、安全安心なまちづくりを進めるため、住民自らが避難所を設置し、運営する実践的な訓練を、令和4年度には栄町小学校、令和5年度には栄小学校で開催し、今後も地区内に広げていく計画です。

こうした取り組みが評価され、この日、栄東連合町内会が、秋元克広・札幌市長から自主防災活動に対して市長表彰を受けました。会場のホテ



▲左から中澤・東区長、中谷・防火防犯部長、菊地・連町会長、大森・東区安全担当係長

ルモントレエーデルホフ札幌では、中谷暁生・防火防犯部長が表彰状を受け取り、「今後も北海道胆振東部地震の教訓を生かし、訓練の熟度をあげて、いつ起こるかわからない大災害に備えていきたい」と抱負を語りました。



令和6年1月18日(木)--

## 雪まつりウエルカム事業の準備を加速 栄町元気プロジェクト実行委員会



▲南口実行委員長(左)、実行委員会の様子(左)

この日、雪まつりウエルカム事業の実施計画を協議する栄町元気プロジェクト実行委員会(南口恒之・実行委員長)が日の丸会館で開催されました。同事業は2月4日から開催される雪まつりつどーむ会場への来場者を温かく迎え、栄町の活性化を目指す取り組みです。

会場には、栄南小2年生が制作した雪だるま約100基を並べ、両サイドにピカチュウとアンパンマンの中雪像を設置し、来場客を迎えます。

また、土日には、この雪像前で観光客の撮影をサポートし、カメラやスマホのシャッターを押すボランティアを配置します。雪像をバックに撮影した写真が国内外のSNSから発信されることでしょう。

会議では、雪像づくりの準備作業や制作過程の流れ、作業の役割分担、日程などの実施計画を説明し、了解され、2週間ほどに迫った開幕への準備が加速します。準備や運営には町内会、青少年育成委員、企業など延300名が参加し、栄東地区の総力を挙げて雪まつりを盛り上げます。いよいよ、栄東地区の冬の風物詩が4年ぶりに復活します。

